

# 浄土宗「お十夜会古式法要」 & モンゴル「馬頭琴ワールド」

～念仏の功德を積み、法然上人のご恩に報い  
阿弥陀様に心の実りをお供えしましょう～

2011年

11月12日(土)

柏心寺 本堂

受付：午前9時～

法要：9時30～

演奏：10時45～11時45分

秋冷の候、皆々様お健やかに過ごしのことと拝察いたしますが、3.11東日本大震災並びに台風の被害による物故者の霊に対しご冥福をお祈りいたします。また、被災者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。み仏様のご加護のもと早期復興を祈念する次第でございます。

柏心寺では、四季折々の関連法要において皆様とともに念仏の功德を積まさせていただきますが、恒例の「お十夜会・音楽法要」のご案内をお届け致します。

「お十夜」法要を修することは、「無量寿経」というお経の中に『この世で善行を修すること十日十夜なれば、浄土において善行をなすこと千歳するに勝れたり』(今、私達が行う念仏の行は、諸仏菩薩様がおられる極楽浄土で千年の間行う修行の功德よりも勝れている)と説かれていることによるものです。浄土宗の大切な行事ですが、どなたでもお誘い合わせの上ご参拝下さい。



レンチン・アマルバイヤル  
RENCHIN AMARBAYAR

●馬頭琴奏者

モンゴル国立馬頭琴交響楽団  
主席演奏家  
2010年秋より名古屋在住  
モンゴル国サブハン県出身

2000年、モンゴル国立民族歌舞団

アルタイン・ツールのメンバーとして来日。

2002年、モンゴル国立馬頭琴交響楽団主席演奏者に任命(現在に至る)。

2004年、沢田知可子&オユンナコンサートツアーに参加。

2006年、モンゴル国より「文化賞」受賞。

2010年、谷村新司の平城遷都1300年祭公式テーマソング「ムジカ」に参加。



佐々木ハスゲレル  
HASGEREL

中国内モンゴルオールドル生まれ  
演奏活動を通じて内モンゴルへの  
支援活動を展開している。

●演奏する楽器

ホビス(モンゴルの民族楽器)  
ショトルゴ(モンゴルの三味線)  
ヤッタカ(モンゴルの琴)と歌

内モンゴル芸術学校でショトルゴを学ぶ。

内モンゴルオトクチの病院に、新品の医療機器購入の為の資金を援助する。

2003年8月から内モンゴルの子供達への学費支援を始め、現在は40名の子供達への支援を続けている。

2003年10月内モンゴルの砂漠を緑にする会「草原の風」を立ち上げ内モンゴルへの植林活動を始める。

2007年からは「日中緑化交流基金」(通称:小淵基金)の助成を受け活動を拡大している。